

奨

シヨウ

13画 一 丿 ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇

なりたち 旧字体は奨。醬(じょう) (酒で処理したうまい肉)の意。味の將と、犬との会意形声字。うまい肉を犬に与えて「励ます」こと。また、「褒める」こと。



【みじゆく】
▼励ます。褒める。
奨励：良い事であるとして、勧め励ますこと。【例】奨励賞
勧奨：勧め励ますこと。
推奨：品物や事柄、人物などについて、すぐれていると人に褒めて勧めること。【例】推奨品
奨学金：学業を勧め励ますこと。【例】奨学金

奨

漢字学習コーナー

漢字学習コーナー

III すばらしい漢字の効用III
漢字や漢字かな混じり文の効用は、今でもまだ広くは理解されていません。と言うのも昭和二十年代から三十年代にかけて、「漢字は原始的な文字で、字形が複雑で字数が多い。こんな文字を使っている日本は世界から取り残されてしまおう」という風潮もある中で、国語審議会としては、日常使用する漢字を制限し、字体を簡易化する方向に進んでいたからです。
しかし、四十年代から五十年代になり、日本は世界から取り残されるどころか、目覚ましい発展を遂げ、漢字は発展の障害になるものではなく、むしろ助けになるものであることがわかってきました。
四か国の子供たちの平均知能指数が一〇〇だったのに対し、日本の子供たちのそれは一一一でしたから、各国の学者の原因追究も熱が入りました。その結果、漢字の使用がその原因であろう、という意見が最も強力でした。



才

サイ

2画 一 丨 才

〔2年〕

なりたち 地中の種が、根をわずかに伸ばし、地上に芽を出した形を表した象形字。「草木の芽」、転じて、「物事の起り」の意味を表す。また、「わずか」の意味。また、「今は微力でも将来大きな働きをする力を秘めているもの」の意味。



【みじゆく】
▼生まれつきの能力。すぐれた頭の働き。
才覚：①素早い頭の働き。②工夫。③思い付き。④金を工面すること。【例】資本金の才覚が付かない。
才気：鋭く優れた頭の働き。
【例】才気煥発(げんぱつ)
才能：物事を処理したりやり遂げたりするための頭の働きや能力。
商才：商売をする才能。
文才：文章を書く才能。
才子：頭が働き、才能のある男の人。【例】才子多病

▼頭の働きの優れた人。
英才：優れた才能の持ち主。
天才：生まれつき、普通の人と違った優れた才能を持っている人。
よみかた 才女・才色・青二才・秀才

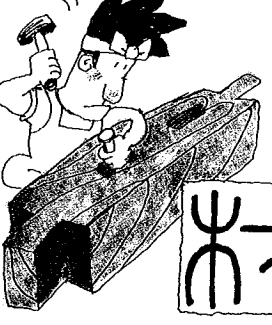
材

ザイ

7画 一 丨 一 丨 一 丨 一 丨 材

〔4年〕

なりたち 将来大きな働きをする力を秘める意味の才と、木との会意形声字。「用いられる立派な家になる木」を表した字。「建築に用いる木」と。転じて、広く「原料・素材」の意味。また、「働き・力」の意味。



【みじゆく】
▼建築に用いる木。
材木：家や器具などを作るための木。木材。
製材：丸太から材木を作ること。
良材：①質の良い材木。②良い人材。役に立つ人。
原料：役に立つもの。
材料：①物を作るものになる物。原料。②研究や調査で結論の基になるもの。資料。
素材：もとになる材料。特に芸術作品の題材。
題材：作品のテーマとなる材料。

▼生まれつきの能力。才。
逸材：優れた才能。また、その持ち主。
よみかた 材質・教材・資材・取材・適材適所

才

才